

令和7年奈義町議会第3回定例会一般質問通告書

令和7年奈義町議会第3回定例会一般質問

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
1	野々上美智明	1. 少子高齢化に伴う人口減少による各種産業の働き手（労働者）不足に対する影響についての認識と、今後の町の主要産業である農業の働き手（労働者）不足への対策について	少子高齢化に伴う人口減少は、現在でも問題であるが、今後はさらに大きな悪影響を及ぼすと認識している。 これに抗い「人口維持」を目標として、町政に取り組む町長の姿勢は良く理解できる。姿勢は重要であるが、現実との折合いも必要である。 この観点から、少子高齢化に伴う人口減少が、各種産業の働き手（労働者）不足に与える影響についての認識と、今後の町の主要産業である農業の働き手（労働者）不足への対策について伺う。 ① 人口減少が、各種産業の働き手（労働者）不足に与える影響についての認識を伺う。 ② 農業分野での担い手と働き手（労働者）の観点で、現状の問題認識を伺う。 ここで言う担い手とは、農業計画の作成、圃場準備から播種・栽培・収穫・販売を行い、経理を含んで全てを担う方として位置付ける。 また、働き手とは、担い手が行う農作業を部分的に労働力として支援・手助けする方として位置付ける。 担い手と働き手、どちらの確保がどのように問題と認識しているか。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
1	野々上美智明	1. 少子高齢化に伴う人口減少による各種産業の働き手（労働者）不足に対する影響についての認識と、今後の町の主要産業である農業の働き手（労働者）不足への対策について	③ 農業分野における働き手（労働者）不足への対策と今後の取組みについて伺う。 働き手不足解消のために、町が考えている今後の全般的な取組みの中で、人的な不足を補うために外国人労働者を活用することは、検討対象となっているのか。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
1	野々上美智明	2. 奈義町の現在の財政状況と財政的見地からの今後の取組みについて	令和6年一般会計予算等の決算が今定例会の決算特別委員会で審議されます。 現在の町の財政状況と今後の推移の予測を踏まえて、財政的な見地からどのように各種の事業に取り組まれるかを伺います。 ① 現在の町の財政状況について。 貯金（基金残高）と借入金（地方債残高）の関係は。特に、主要な基金の目的に応じた残高が適正か、評価を伺う。 ② 来年度以降の財政状況の推移予測について。 貯金（基金残高）と借入金（地方債残高）の推移予測に基づく関係は。特に、歳出を抑制的にする必要があるのか伺う。 ③ 今後の財政状況の推移予測を踏まえ、財政的な見地からどのように各種事業に取り組むかについて。 町としては、国・県の各種財政支援施策を有効活用することは当然であるが、そのことを踏まえて、このような方針で今後も積極的に各種事業に取り組むか伺う。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
9	上原伸介	1. 国際的な人材を活用した事業について	本町では、従来の国際交流員に加え、フィリピンからの外国語指導助手や地域おこし協力隊など、多くの外国籍の方を起用している状況です。 そこで、以下の質問をします。 ① 外国籍の方を起用する目的は事業ごとに違いますが、全体の流れとして今後もこういった方針（外国籍の方を招き入れる流れ）で進めていく考えなのか、ご所見を伺います。 ② 先日、町長以下執行部がフィリピンに視察した際の渡航報告を伺いました。 渡航の目的は「可能性調査」であるとの回答でしたが、「何の可能性」を調査するために渡航したのか、「具体的な目的」を伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
2	定森久芳	1. 奈義町の地域振興作物の推進について	奈義町の地域振興作物は、黒大豆枝豆、リンドウ、キュウリ、キャベツ、さといも、アスパラガス、山の芋、トウモロコシ、白ネギです。奈義町の特産品として推進すべき作物だと思います。 しかし、生産者が10人を超えているのは、黒大豆枝豆、さといも、白ネギだけです。 特に安定的に収益が上がるアスパラガス、キュウリについては最盛期と比較して、生産者も栽培面積も非常に減っており、このままでは奈義町の特産品とはいい難くなってしまうと思います。 ① このような状況の地域振興作物の推進について、どうお考えでしょうか。伺います。 ② アスパラガス、キュウリについては初期投資として支柱や灌水施設など多額の費用が必要となります。 特にアスパラガスについては、一度作付けを行えば、10年以上収穫が可能です。本格的に収穫できるまでに1～2年かかります。また、ハウス栽培を行うためには、高額なハウス資材費10a当たり約400万円、支柱・灌水施設で約100万円が必要です。 新規に栽培を開始するのは大変だと思います。 町として、資材費等の補助をしていると思いますが、何人の方が、どれくらい利用していますか。伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
2	定森久芳	1. 奈義町の地域振興作物の推進について	③ 地域振興作物の推進のため、普及指導センターやJAと協力して帰農塾を開催し、定年した方や奈義町に移住を考えている方などを対象に栽培講習会を開催してはいかがでしょうか。 考えを伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
2	定森久芳	2. 奈義町役場の勤務環境改善について	令和4年度の退職者が多かったことや、時間外労働が常態化している、健全かつ良好な勤務環境とはいえないとの考えのもと、令和5年9月28日に議会から町長に次の5項目について勤務環境の改善を求める申し入れを行いました。 1 役場職員、特に正職員不足の解消のため新規職員採用に最大限の努力を傾注し、職員個々の業務量及び残業の過多の発生防止に努めること。 - ただし、やむを得ず行われる残業については、100%の超過勤務手当の支給を確保すること。 2 将来的な人材育成を目指し、余裕を持った職員配置に努めること。 3 職員個々の意見が反映できるような、風通しの良い職場環境を作ること。 4 本来役場職員として行う通常勤務以外の休日・夜間に係る業務について、町主催のイベントの精選を含め、職員負担の軽減を図ること。 5 将来にわたり、各種のハラスメントのない職場を作ること。 しかし、正職員不足、時間外労働は続いているように感じます。 7月には勤務中に職員が亡くなりました。非常に残念なことです。 ① 申し入れから後、具体的にどのような対策を講じたのか。 ② 現状はどうなっているのか。 ③ 今後の対策をどうするのか。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
2	定森久芳	3. 中学校・小学校の体育館へのエアコン設置について	近年は、6月から気温が35度を超えるような異常気象で、熱中症になる人が増えています。 奈義町は、今年一時的にでしたが、岡山県下で最も気温が高い39.3度を記録しました。今後も年々暑くなると予想されています。 そうした中、7月7日に奈義中学校2年生との意見交換会を行いました。その時のグループ発表で、複数のグループから体育館に冷房(エアコン)を設置してもらいたいと要望がありました。 国では、文部科学省と環境省が「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を策定し、全国の教育委員会や学校に周知しています。 小学校や中学校の熱中症対策は、体育館にエアコンの設置をするための国の補助金により、動きが加速していると聞きました。 和気町では、小中学校の体育館にエアコンの設置をする計画があると新聞に載っていました。 ① 奈義町は子育て支援のまちとして、力を入れています。大切な子どもたちを守るために、大至急、小学校・中学校の体育館にエアコンの設置が必要ではないでしょうか。考えを伺います。 ② 体育館は災害が起きた場合、「避難所」として活用できると思います。エアコンの設置と同時にソーラー発電の設置と断熱材を入れてはどうでしょうか。考えを伺います。	教育長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
7	小阪四郎	1. 陸上自衛隊日本原駐屯地記念式典を契機とした町の協力体制について	① 今年は陸上自衛隊日本原駐屯地創設60周年を迎えます。自衛隊との共存共栄をより一層推進することで、町民の自衛隊に対する理解を深めるとともに、町と自衛隊のさらなる発展を図ることが大切です。 9月27日(土)日本原駐屯地創設60周年記念事業として、シンボルロード及びすばーく奈義周辺で自衛隊車両パレード、装備品展示、自衛隊による炊き出し(カレー)、マルシェ出店等が行われます。また、文化センターでは第13音楽隊による演奏会が行われます。 翌日9月28日(日)は、日本原駐屯地内で、例年通り記念式典が挙行されます。 せっかくの記念式典なので、オスプレイの飛来・飛行を見てみたいと思っていました。 今回は無理ですが、この60周年の期間に、奈義町はオスプレイの飛来も受け入れます、と防衛省にアピールして、町として協力姿勢を積極的に示してはどうでしょうか。考えを伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
7	小阪四郎	2. 有事への備えについて	① 世界の国際情勢や軍事活動に目を向けると、この平和な日本がいつまで続くか不安になります。そのような事を考えると、町民の安全安心を得るため、避難する場所が必要です。 私は、町内旧村単位で1か所ずつ、シェルターが必要だと思っています。 町制施行70周年、陸上自衛隊日本原駐屯地創設60周年を機に、考える時が来たのではないのでしょうか。伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
7	小阪四郎	3. 農業後継者について	① 夏の異常な暑さと水不足により、米作りに異変が少しずつ広がっています。個人農家の「やめたい」、「来年からやめる」という気持ちが少なからず増えています。一時的に米価が高くなっても、将来が見込めないという不安が広がっている現状があります。 このような状況のなか、町として、後継者づくりにどのように取り組むのか、伺います。	町長
		4. 米の適正価格について	生産者よし、買い手よし、消費者よし、三方良しの価格はあるのかと考えます。今まで生産者の生産コストについては話題にもなりません。大手流通業界は利益をしっかりと出しています。大変なのは、消費者とスーパー小売店ではないでしょうか。大いに問題です。 農業経営からすると、肥料、農薬、燃料、資材、農業用作業機械、草刈り機等が必要であり、米1俵当たり2万5,000円程度が適正価格ではないかと考えています。 一時の高値は続きません。農家も消費者も安心してできる安定した価格になるには国の介入が不可欠です。 ① 米の適正価格について、考えを伺います。 ② 国に対して安定した米の価格となるよう、要望を行う考えはないか、伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
4	芦田 元	1. 災害に対する備えについて	① 奈義町ではハザードマップに避難場所が指定されています。近年の集中豪雨の激甚化を踏まえ、これらの避難場所が現在の気象状況においても安全と判断されている根拠は何か、伺います。 特に、どの程度の雨量を想定して避難場所を指定しているのか、具体的な基準や検証結果があれば示してください。 ② 気象の激甚化や地形的リスクを踏まえた避難について、災害時に配慮が必要な高齢者、障がい者、乳幼児を抱える家庭などへの、実効性があがる支援体制として、町はどのような準備をされているのかを伺います。 ③ 避難の期間が長期化する場合の福祉的避難所や、個人ごとの対応について、伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
4	芦田 元	2. 産休・育休に伴う職員 補充と職場衛生につい て	① 産休・育休取得予定者の把握と、それに基づく補充 計画は、決まった規則等に基づき、策定しているのか 伺います。 ② 職場衛生・安全管理について、特に人員不足時の対 応策はどのように講じているのか伺います。 ③ 今後、職員が安心して制度を活用できるよう、制度 面・運用面でどのような改善を図っていくのか伺い ます。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
4	芦田 元	3. 共同墓の運営管理について	① 共同墓の整備にあたり、住民への説明や理解促進を図るため、具体的にどのような広報・説明活動を予定しているか伺います。 ② 維持管理体制について、伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
4	芦田 元	4. 地域農業等による外国人材の育成と定着支援について	① 技能実習制度や特定技能制度を活用した外国人材の受け入れについて、本町としてどのような認識を持ち、今後の方針を検討しているのか伺います。 ② 地域農業の営農を理解し、現場の中核を担う外国人材を育成するためには、農業技術だけでなく、地域との協調・責任感の醸成が必要と考えます。町として、こうした人材育成に向けた支援策を検討しているのか伺います。 ③ 職場での日本語が話せるレベルの教育だけでなく、生活に必要な日本語を教える「生活者向け日本語教育」が重要と考えます。職場や地域に理解を深めるための日本語能力は必ず必要と思うが、考えを伺います。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
5	中井泰洋	1. 住宅施策について	奈義町は人口維持のために、平成に入ってから分譲地開発を行い、新築住宅・リフォーム補助金の支給、近年では民間の分譲地開発、賃貸住宅建設等にも補助金を出すようにしている。 奈義町の人口維持、その中でも住宅施策に関しては意気込みが感じられるが、いまいち効果が見えていないような気がする。 行政報告でも、豊沢住宅跡地での住まい、自然、アートを融合させた「もりのあそびば」整備事業について、検討を進めていると報告があったが、動きが遅いように感じる。 ① 住宅関連の補助金について、今一度、町民の皆さんにもわかりやすく説明をしていただきたい。 ② 戸建て若者住宅は新築から10年が経過しているが、管理、新規建築等、今後どのようにしていく予定か。 ③ 各種施策により、他自治体よりは人口減少に歯止めをかける効果が出ているように感じる一方、人口維持、移住定住にあまり効果が表れていないように思える。賃貸住宅施策をもっと強化してはどうか。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
8	森藤政憲	1. クーラーのない世帯への購入援助について	① 近年の猛暑は、熱中症の発症など深刻な問題となっている。 ところで、町内には、クーラーのない世帯も見受けられる。「暑いから適度にクーラーを」と言われても、クーラーそのものがないと、どうしようもない。 クーラーを設置したいけれどもできない世帯に、町民の命を守る立場から、購入に際して援助をしてはどうか。考えを伺う。	町長
		2. 若い役場職員の急死を受けた職員の健康管理について	去る7月24日、若い役場の職員が急死した。大きな波紋を呼び、その対応について、役場職員はもとより、町民の皆さんも注目していると思う。 そこで、以下3点について質問する。 ① 職員の健康状態を把握する役場の衛生委員会では、職員の残業が問題になっていたと聞く。具体的に何が問題となっていたのか、町長は把握していたか。 ② 衛生委員会から町長に対し、意見があったか。 ③ 町長は、どう対応したのか。	町長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
8	森藤政憲	3. A L T事業の中間業者 への委託について	① 奈義町は、A L Tへの人件費以外に中間業者へ、1人当たり363万円（計363万円×12人＝4,356万円）という大金を支払っている。 ところで、奈義町と同じように学年ごとにA L Tを配置している備前市では、フィリピンからのA L Tを75人も直接雇用をしているが、中間業者との契約が行われておらず、委託料は0円である。中間業者へ委託をしなくともA L T事業ができていと聞く。奈義町もそうすべきと考えるがどうか。見解を伺う。	教育長
		4. こども園に配置された、地域おこし協力隊について	① 8月1日、なぎっ子こども園にフィリピン出身の3名の地域おこし協力隊員が配置された。 応募と採用の経緯を見ると、7月15日に採用を内定（決定）したとなっている。 ところで、在留資格（ビザ）は、申請してから少なくとも1か月はかかると言われている。7月15日に内定（決定）して、すでに8月1日に着任しているが、在留資格の取得は、到底、間に合わないと思われる。3名の地域おこし協力隊は、8月1日から在留資格（ビザ）なしに働いていたのではないかと答弁を求める。	教育長

(一問一答 ・ 一 括)

議席 番号	氏 名	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁
8	森藤政憲	5. 豊沢住宅跡地の利用計画について	① 豊沢住宅跡地の利用計画で「アートの森整備事業」が進められようとしているが、町民への説明が充分でなく、理解が得られているとは思えない。どう考えているのか伺う。	町長